

2023年2月1日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
産業ファンド投資法人 (コード番号 3249)
代表者名 執行役員 本多 邦 美
URL : <https://www.iif-reit.com/>
資産運用会社名
株式会社 K J R マネジメント
代表者名 代表取締役社長 鈴木 直 樹
問合せ先 執行役員インダストリアル本部長 上 田 英 彦
TEL : 03-5293-7091

温室効果ガス排出量削減に関する新たな目標の設定に関するお知らせ

産業ファンド投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2050年ネットゼロの実現に向けた新たな温室効果ガス排出量削減目標を設定したことを、下記の通りお知らせします。

記

1. 新たな温室効果ガス（GHG）排出量削減目標について

本投資法人では、2021年に設定したCO₂排出量削減目標を強化し、GHG総排出量を2021年対比で2030年までに42%削減とする新たな目標を設定しました。

新たな GHG 排出量削減目標

2030年までに Scope1+2 の総排出量を 42%削減（2021年対比）
2050年までにバリューチェーン全体の GHG 総排出量のネットゼロを目指す

（ご参考：旧目標）

2030年までにCO₂排出量を2015年対比で50%削減（原単位ベース^(注)）

2050年までにカーボンニュートラルを目指す

（注）原単位とは、延床面積（稼働状況考慮後）を以て算出しています。

2. SBTi の認定取得に関する申請

本目標については、国際的枠組みである「パリ協定」の実現のために科学的根拠に基づいた削減目標を設定することを推奨する SBT（Science Based Targets）イニシアティブへ認定審査を申請予定です。

3. 本投資法人のサステナビリティへの取り組み

本投資法人は、資産の運用を委託する資産運用会社である株式会社KJRマネジメント（以下「本資産運用会社」といいます。）とともに環境や社会全体のサステナビリティ（持続可能性）を確保するための取り組みを主体的に推進しています。

① 本資産運用会社におけるサステナビリティに対する基本的な考え方

本資産運用会社は、環境や社会全体のサステナビリティを確保するための取り組みを主体的に推進しています。

本資産運用会社のサステナビリティに関する取り組み事例については、以下をご参照ください。

本資産運用会社サイト：<https://kjrm-sustainability.disclosure.site/ja/>

② 本投資法人におけるサステナビリティに対する基本的な考え方

本投資法人は、ステークホルダーとのコミュニケーション、社会貢献活動を通じた地域とのつながり強化、保有資産における環境配慮と環境負荷軽減等を通じ、環境や社会全体のサステナビリティを確保するための取り組みを主体的に推進しています。

本投資法人のサステナビリティに関する取り組み事例については、以下をご参照ください。

本投資法人サイト：https://iif-reit_sustainability.disclosure.site/ja/

【ご参考】保有資産の環境認証・評価

本投資法人は、サステナビリティ活動を通じ保有資産における各種環境認証・評価を受けています。保有不動産が取得する認証・評価については、以下をご参照ください。

環境認証・評価：https://iif-reit_sustainability.disclosure.site/ja/themes/79/

本投資法人は、ネットゼロに向けた取り組みを含め、引き続き環境や社会的責任に留意した運用を行っていく所存です。

以上